送りがなプリント　はってん①（ない・ます・よう）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小5／ない・ます・よう　の　形（2／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

同じ　ことばを　ない・ます・よう　の　形に　する

れい　構える（かまえる）　　ない　**構えない**　　ます　**構えます**　　よう　**構えよう**

かん字の　あとの　送りがなは、形が　かわっても　「もとの　かたちの　送りがなの　はじまり」から　書く。

ことばごとに、ない・ます・よう　の　形に　なるように　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

もとの　かたち

張る

（はる）

ない	いけに　こおりが　はらない。	張＿＿＿＿
ます	ふゆは　こおりが　はります。	張＿＿＿＿
よう	みんなで　テントを　はろう。	張＿＿＿＿

もとの　かたち

過ごす

（すごす）

ない	きょうは　いえで　すごさない。	過＿＿＿＿
ます	なつは　いなかで　すごします。	過＿＿＿＿
よう	みんなで　たのしく　すごそう。	過＿＿＿＿

もとの　かたち

備える

（そなえる）

ない	ぼうさいに　なにも　そなえない。	備＿＿＿＿
ます	じしんに　そなえます。	備＿＿＿＿
よう	みんなで　たいふうに　そなえよう。	備＿＿＿＿

もとの　かたち

保つ

（たもつ）

ない	ねないと　げんきを　たもたない。	保＿＿＿＿
ます	へやを　きれいに　たもちます。	保＿＿＿＿
よう	まちを　きれいに　たもとう。	保＿＿＿＿

できたら：3つの　形を　声に　出して、かん字の　あとが　どこから　かわるか　たしかめよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん①（ない・ます・よう）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小5／ない・ます・よう　の　形（2／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

同じ　ことばを　ない・ます・よう　の　形に　する

れい　構える（かまえる）　　ない　**構えない**　　ます　**構えます**　　よう　**構えよう**

かん字の　あとの　送りがなは、形が　かわっても　「もとの　かたちの　送りがなの　はじまり」から　書く。

ことばごとに、ない・ます・よう　の　形に　なるように　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

もとの　かたち

張る

（はる）

ない　いけに　こおりが　はらない。　→　張らない

ます　ふゆは　こおりが　はります。　→　張ります

よう　みんなで　テントを　はろう。　→　張ろう

もとの　かたち

過ごす

（すごす）

ない　きょうは　いえで　すごさない。　→　過ごさない

ます　なつは　いなかで　すごします。　→　過ごします

よう　みんなで　たのしく　すごそう。　→　過ごそう

もとの　かたち

備える

（そなえる）

ない　ぼうさいに　なにも　そなえない。　→　備えない

ます　じしんに　そなえます。　→　備えます

よう　みんなで　たいふうに　そなえよう。　→　備えよう

もとの　かたち

保つ

（たもつ）

ない　ねないと　げんきを　たもたない。　→　保たない

ます　へやを　きれいに　たもちます。　→　保ちます

よう　まちを　きれいに　たもとう。　→　保とう

つまずきやすいところ

張らない・張ります・張ろう … おわりの 音は あ・い・お と かわるが、漢字は 「張」の まま。
備えない・備えます・備えよう … 音は かわらず、もとの 送りがなの 「え」から 送る。
採点：線の はんいだけで よい（文の おわりの 「。」までは 書かなくて よい）。